



「あいさつが大きな声でできたら、 幸せへの近道だ」



6月29日（月）に、放送で臨時朝礼を行いました。校長講話では、栄南小学校は、地域に見守られている学校であり、栄南小のみなさんは地域の方にとって、「宝」であること、地域の方の優しさや温かさにふれ幸せな気持ちになったことを伝えました。そして、「あいさつが大きな声でできたら、幸せへの近道だ」という言葉を紹介しました。栄南小の子どもたちのあいさつで、地域を明るく幸せにしたいと願います。元気のよい挨拶が、地域でこだますることを期待し、子どもたちへ声を掛けていきたいと思ひます。



また、この日はスペシャルゲストとして、毎朝登校指導をしてくださっている見守り隊「ひまわり」の前田様から「3つの「る」」についてお話を聞きました。「ルンルン気分」は、新型コロナウイルス感染症拡大によって心配や不安も多いけれども、前向きな気持ちでコロナに打ち勝ちたいという思いから生まれた言葉だそうです。交通安全に気を付けて明るく元気に生活してほしいという前田さんの願いが伝わりました。

3つの「る」

「見る」

★自分の目によく見よう

「止まる」

★止まって確認しよう

「ルンルン気分」

★明るく元気に生活しよう

夏季授業日の臨時下校バスについて

このたび、弥富市と弥富市教育委員会のご配慮により、下校時の熱中症対策として、通学区域が広く、民家がまばらな道を歩いてくる児童が多い学校（栄南小・大藤小・十東小・十西小）において、学校から遠距離通学の児童に対し、7月21日（火）から8月31日（月）の下校時に、通学団の集合場所付近まで、臨時下校バスが出ることになりました。

該当通学団（中原・稲荷崎・境・鍋田・西末広・東末広・稲荷（※一部））の保護者の皆様には、本日、別紙にて詳細をお知らせしました。乗車人数を把握したいため、乗車するか否か等記入していただき、15日（水）までに担任へご提出ください。

なお、7月17日（金）は通学班会議を実施します。バス利用を含めた夏季授業日の下校方法について確認をするとともに、交通安全や熱中症には気をつけるよう全校児童に指導をします。保護者の皆様におかれましても、下校時の見守り等ご協力いただけるとありがたいです。ご理解ご協力よろしくお願ひいたします。

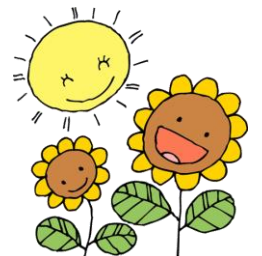
道徳教育の充実を目指して

毎週金曜日の5時間目は全学年「特別の教科 道徳」の授業を行っています。資料を読み、ワークシートに自分の考えをまとめる姿、自分の考えを積極的に発表する姿、友達と自分の考えを比べながら熱心に聞く姿が見られました。

「子どもたちが待ちわびる道徳であり、子どもたちにとって楽しい時間であること」を一番に、授業を工夫していきたいと思います。金曜日の下校後の職員室では、子どもたちの発言や授業展開について、熱心に情報交換がなされていました。



学校の様子から



♪伸びよう 伸びようよ ああ 栄南 栄南の子は～♪
これまで、合唱は控えていましたが、ようやく朝の歌で校歌が各学級から響き渡るようになりました。うれしい限りです。職員室前のひまわりも、すくすくと伸び、大輪の花を咲かせています。

